

## 空のビジネス、発想競う



アイデアを発表する学生＝美濃市曾代、ドローンミュージアム&パークみの

NOBUNAGA  
キャピタルなど 学生向けコンテスト

十六フィナンシャルグループ(FG)傘下の投資専門会社NOBUNAGAキャピタルビレッジ(岐阜市)などは、ドローン輸送や空

飛ぶ自動車など成長が期待される空や宇宙のビジネスをテーマにしたアイデアピッチコンテスト「大空革命」を美濃市内で開き、高校生や大学生がわくわく感のあるアイデアを発表した。

ドローン事業を手がけるROBOZ(恵那市)、学生団体「Entokai」と企画。学生4組が登壇し、予約済み航空券の再販システムや月への移住を見据えた新規ビジネスなどを発表した。

作放棄地の問題に着目。各地域ごとに自生する雑草をドローンで空撮して土壌を分析する方法を提案し、「空撮だと広範囲の土壌を測定できるので効率的。20年後には多くの農家がリタイアするので、スピード感を持ってデータを蓄積することが重要だ」と訴えた。

岐阜大2年の佐藤愛さんは農業の高齢化で増える耕